

# チャレンジ

大仙市立太田北小学校  
学校報

2019.6.6

<No.8>

文責（校長：福山）

## 4年生 消防署見学



5月28日、4年生が社会の勉強で、新しくなった大仙市消防本部を見学してきました



消防署員の方から、救急車の出動件数や消防車の出動件数などの話を聞きました。大仙市内からの通報は、写真左の集中司令室に連絡が入り、事故現場や出動要請のあった場所に一番近い分署から出動するということでした。通報から到着までは、およそ5～6分を目安にしているそうです。



その後、消防車を見せてもらったり、実際に消防車から伸びている消火用ホースを持たせてもらって、散水する体験をさせていただきました。実際に消防車から伸びるホースを持つのは初めてで、少し緊張していました。勿論、水圧は下げてもらいました。



そして、日頃から行われている訓練の様子を実際に見せてもらいました。10M以上もあるはしごを数秒で駆け上がったり、救出訓練の様子を見せてもらったりと、スピーディーな隊員た



ちの動きに見とれていました。日頃から、厳しい訓練を重ねて私たちの命を守るために一生懸命の消防隊員の皆様には感謝、感謝です。子どもたちの中からも将来消防隊員になりたいという人も出てくるかもしれません。

## 読み聞かせスタート！

5月28日、今年度も読み聞かせ会がスタートしました。例年のようにボランティアサークル「虹」のみなさんと図書支援サポーターの伊藤さんが来校して、さっそく読み聞かせをいただきました。今年も様々な本との出会いが待っています。

どうぞよろしくお願いいたします。





# P T A窓拭き奉仕作業

## ご協力ありがとうございました！



6月2日、休みの日ではありましたが、例年行っている窓拭き奉仕作業が行われました。

お忙しい中、たくさんの保護者の皆様や子どもたちが学校の窓をきれいに磨いてくれました。おかげで校舎の窓はピッカピカ。初夏の日差しがまぶしく差し込むようになりました。

1時間程度の時間設定でしたが、手際よく作業を進めていただき、あっという間に出来上がりました。

たくさんのご協力、本当にありがとうございました。



## 山下太郎顕彰育英会

### 全校音楽劇の取組

### 地域文化奨励賞受賞！

昨年度末に、「地域文化奨励賞」の募集があり、歴史ある太田北小の全校音楽劇の取組を世に広めようと、これまでの取組をまとめ、3月に応募したものです。

先月、5月30日の「秋田魁新報」に受賞の記事が掲載されました。平成19年度に始まった「全校音楽劇」の取組が評価され、見事「地域文化奨励賞」をいただくことができました。12年にわたる子どもたちのがんばり、そして、保護者の皆様、スタッフのご協力、地域の方々の温かい声援があったからこそこの受賞となりました。

令和元年、新しい時代の音楽劇も様々な人々に支えられながら、がんばっていきたいものです。

よろしくお祈りします！

一般財団法人・山下太郎顕彰育英会  
 文化賞、平和中など3団体  
 佐藤さん、小室さん奨励賞

第30回地域文化奨励賞(副賞30万円)に選ばれたのは、太田北小学校、休耕田を活用した「たいゆう緑化園」を整備する横手市の景観形成作物導入事業連絡協議会(大屋敷進会長)。

第30回学術研究奨励賞(副賞30万円)に選ばれたのは、秋田大学医学部付属病院循環器内科の助教佐藤輝紀さん(37)と、東北大学大学院工学研究科の助教小室淳史さん(32)だ。授与式は6月16日、同市横手市出身。

佐藤さんは、血圧降下作用を持つ体内の降圧物質「アペリン」が心不全などを防ぐメカニズムを解明。さらに近年発見された「エラペリン」という物質にも「アペリン」に類似した効果があることを突き止めた。

小室さんは、雷のもじりとなるスマートフォン放電を実験室で発生させ、発生や成長の過程で起きる化学反応を調査し、

顕彰育英会は、横手市大森町出身の業家、故山下太郎氏(1889~1967年)の遺志を継いだ文子夫人(故人)が提供した10億円で、1989年に設立された。

(伊藤寛明)

第28回地域文化奨励賞(副賞30万円)に選ばれたのは、避難所開設訓練など防災教育を行う大仙市の平和中学校、全校音楽劇に取り組み同市の太田北小学校、休耕田を活用した「たいゆう緑化園」を整備する横手市の景観形成作物導入事業連絡協議会(大屋敷進会長)。